

世田谷区地域経済発展ビジョン(別冊)

～「ロジックモデル」と「ソーシャルインパクト指標」～

2025年（令和7年）5月

世田谷区

基準となる令和5年度※の実績値を100とし、その変化量を「指数」として本資料にて記載している。

※基準値は令和5年度が主だが、令和5年度に調査が行われなかったなどの理由で他の年度を基準としている場合もある。

「ロジックモデル」と「ソーシャルインパクト指標」の考え方

概略

- 本資料は、「世田谷区地域経済発展ビジョン」の「目指す姿」ごとに、その実現に向けた道筋を「ロジックモデル」として整理するとともに、指標を設定し、産業分野や地域経済への影響・波及を捉え、政策全体の達成状況を測定・評価することで見える化するものです。
- 具体的には、各ロジックモデルにおいて、「目指す姿」の実現に向けた道筋や変化を象徴的に示す事象に対して指標を設定（参照：ソーシャルインパクト指標一覧）、測定、評価するとともに、「ソーシャルインパクト指標」として、全体を総合的に捉えた指数「持続可能な地域経済の充実度」について目標値を示し、取組みを進めていきます。（インパクト測定・マネジメント）

※ソーシャルインパクト指標：事業や活動の結果として生じた社会的変化や社会的な効果を測定し、分かりやすく伝えるための指標。個々の取組みによる「対象」の「変化」を捉え、「対象」や社会にもたらされる便益や変化を捉えるべく設定。

指標

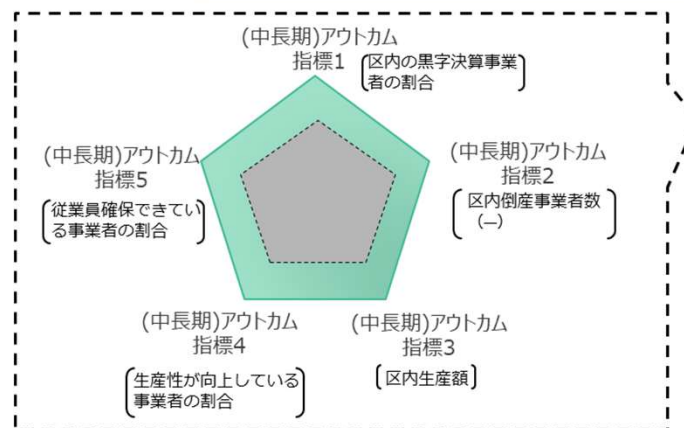
成果指標名	単位	現状値	中間目標値	最終目標値
		令和5年度	令和9年度	令和13年度
持続可能な地域経済の充実度※	ポイント	100	130	135

※「ソーシャルインパクト指標一覧」における「中長期アウトカム」から算出

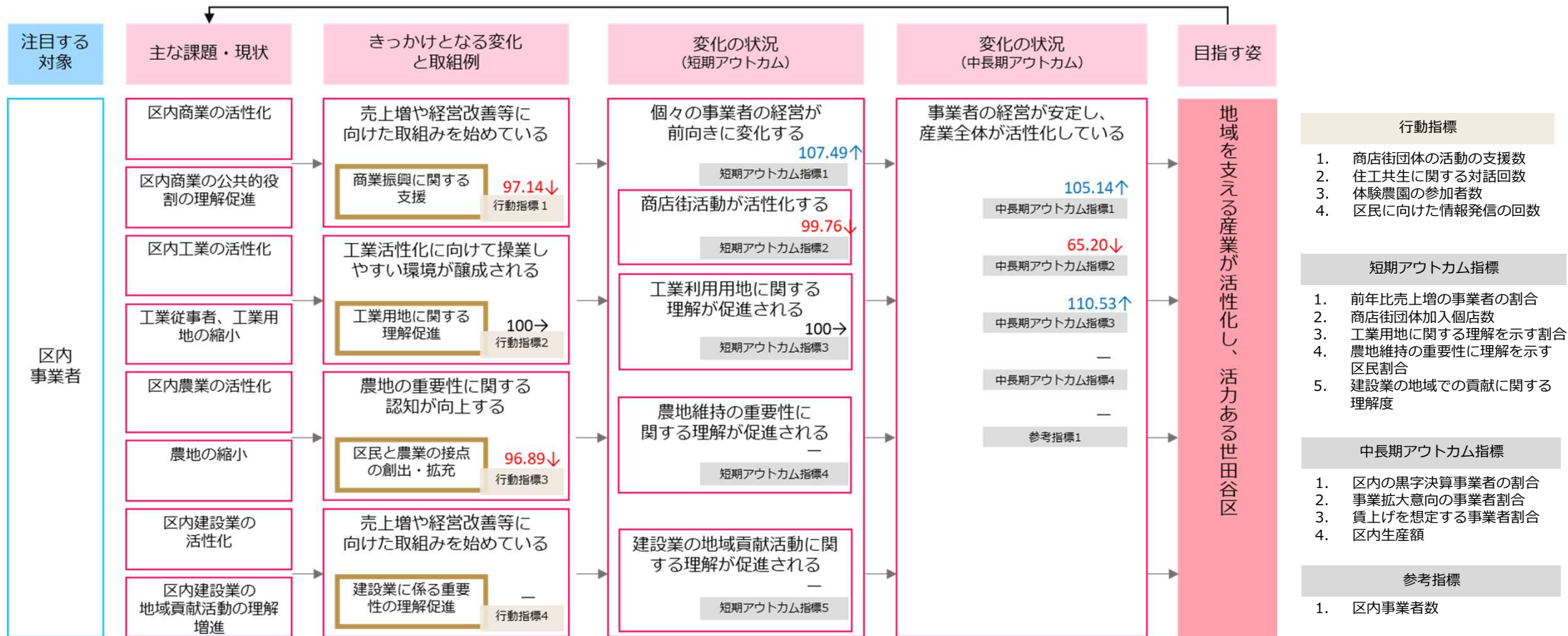
指標の策定の考え方

- 「目指す姿」が実現した（又は実現に近づいている）状態がどのような状態かという観点から、特に重要または象徴的な事象や要素を抽出し、そこに至る変化の道筋を導出しています。あくまで「目指す姿」の実現度合いを象徴的に測定するものです。
- 「きっかけとなる変化と取組例」に記載の行動変容に対して寄与のある施策を「取組み例」及び「行動指標」として記載しています。また、「変化の状況（短期アウトカム）」は、個々の「注目する対象」がどう変化するか、「変化の状況（中長期アウトカム）」は、「注目する対象」を集合体として捉えた場合にどう変化するかという観点から設定しています。
- 社会経済情勢の変化は激しくスピードも速いため、その変化やニーズを踏まえた考え方の取り込みや新たな施策の構築等が今後ますます不可欠です。「ロジックモデル」と「ソーシャルインパクト指標」においても、「世田谷区地域経済発展ビジョン」の方向性の下、運用しながらその考え方や指標の取り方を定期的に検証し、必要に応じた見直し・改善を図り、考え方や手法の確立に取り組んでいきます。
- なお、各ロジックモデルの「指標」のうち下線を引いている指標は、世田谷区基本計画及び実施計画において位置づけられている指標と同一のものを指しています。

イメージ



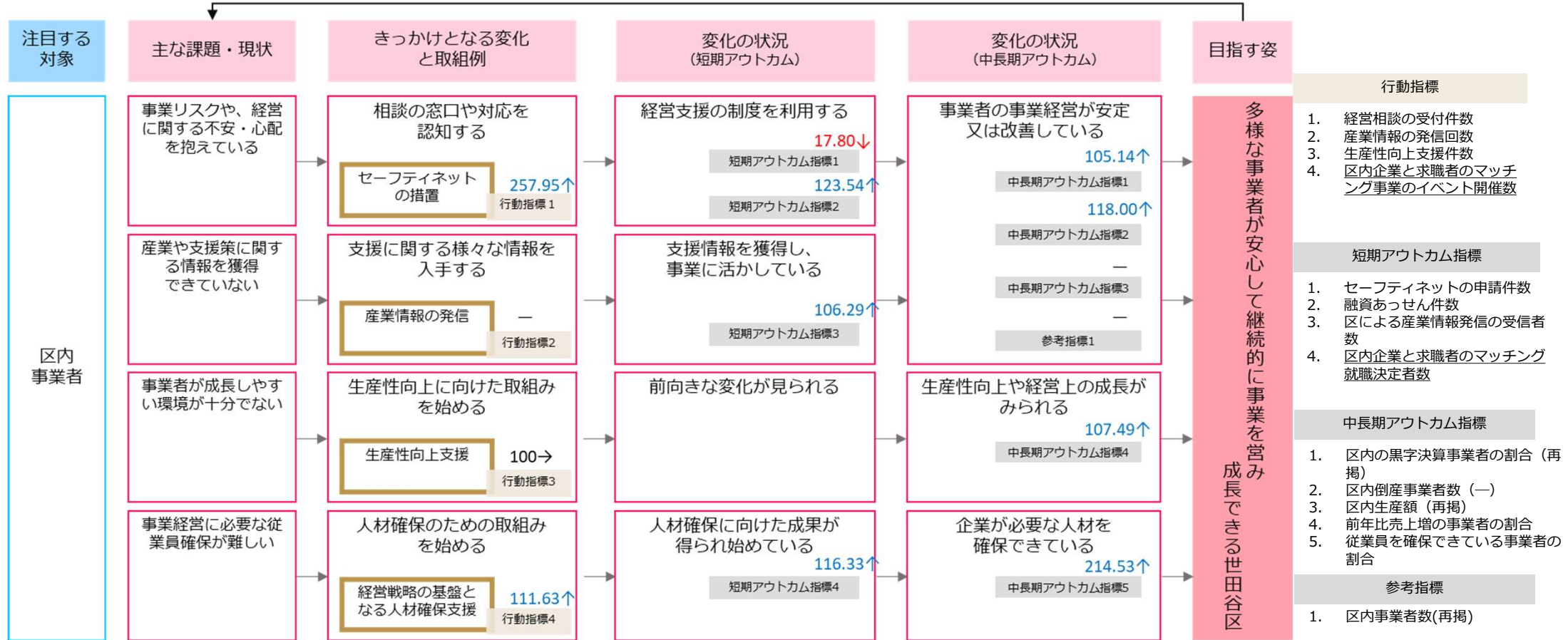
基本的方針1 区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図る
 目指す姿1 区内産業が活性化し、活力ある世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値	令和6年度実数	指数
行動指標	1 商店街団体の活動の支援数	各種商店街補助事業を活用している商店街数	105 商店街	→ 102 商店街	97.14
	2 住工共生に関する対話回数	ワーキング回数	3 回	→ 3 回	100.00
	3 体験農園の参加者数	体験農園：園主からの実績報告（ふれあい農園事業）	31350 人	→ 30375 人	96.89
	4 区民に向けた建設業に関する情報発信の回数	メルマガ	0 回	→ — 回	—
短期アウトカム指標	1 前年比売上増の事業者の割合	産業基礎調査。「前年度と比較して、直近決算の売上高はどのように変化していますか」（大幅増加・やや増加）の回答割合	18.7 %	→ 20.1 %	107.49
	2 商店街団体加入個店数	商連の定時総会資料から商連（各商店街）の加入個店数（会費納入者）を確認する	6,684 店舗	→ 6,668 店舗	99.76
	3 工業用地に関する理解を示す割合	住工共生イベント参加者へのアンケート	— %	→ 82 %	—
	4 農地維持の重要性に理解を示す区民割合	区民対象アンケート（区民意識調査の活用）（区民意識調査「区内の農地を残していくべきか」）	78 %	→ — %	—
	5 建設業の地域での貢献に関する理解度	—	— %	→ 62 %	—
中長期アウトカム指標	1 区内の黒字決算事業者の割合	産業基礎調査「直近決算の経常損益について、該当するもの」（黒字）の回答割合	51 %	→ 53.2 %	105.14
	2 事業拡大意向の事業者割合	産業基礎調査「今後の事業展開の方向性について、最も近いものはどれですか」（事業を拡大していく）の回答割合	20 %	→ 13.3 %	65.20
	3 賃上げを想定する事業者割合	産業基礎調査「給与改定で賃上げを実施しますか」（実施した/実施予定）の回答割合	38 %	→ 42 %	110.53
	4 区内生産額	RESASから。所得への分配額。	44,946 億円	→ — 億円	—
参考指標	1 区内事業者数	令和3年経済センサス-活動調査（総務省統計局）による。	27,909 事業所	→ — 事業所	—

基本的方針1
目指す姿2

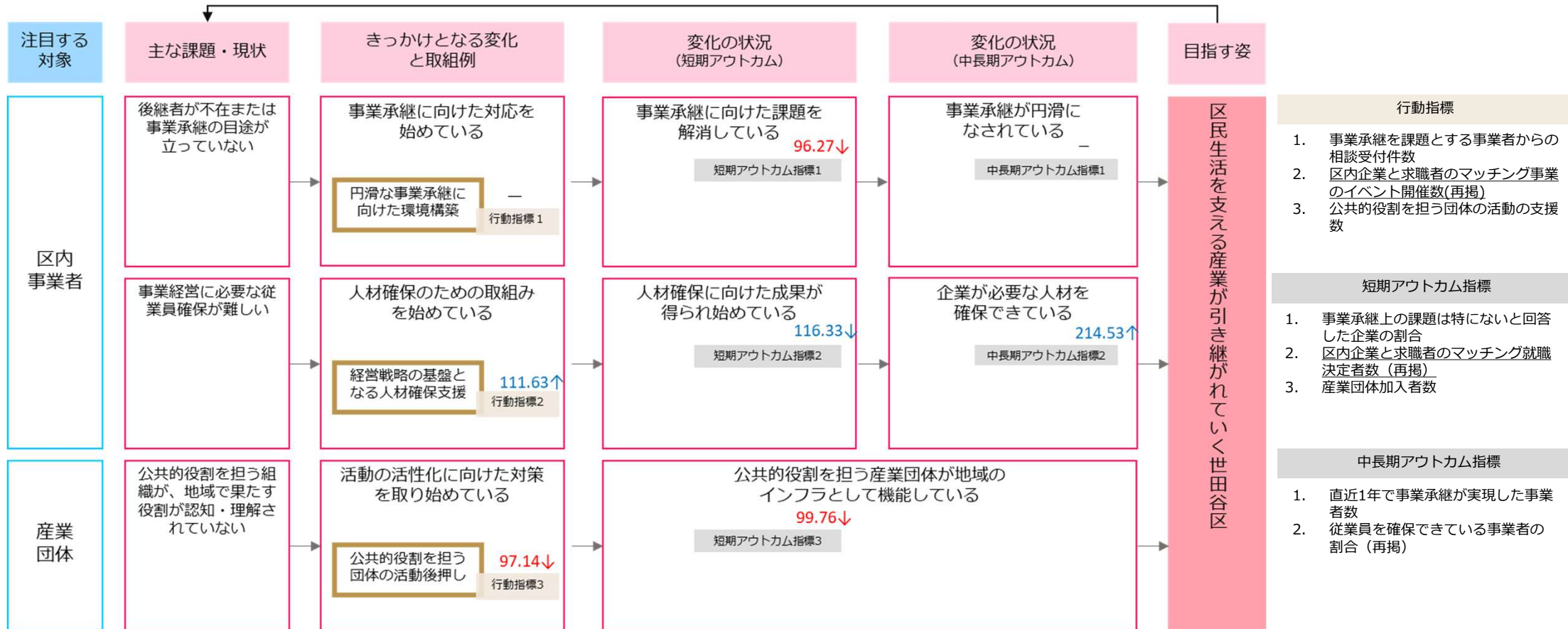
区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図る
多様な事業者が安心して継続的に事業を営み成長できる世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 経営相談の受付件数	総合経営相談の中の特定創業以外の件数と経営支援コーディネーターの件数の和(産業振興公社)	176	件	→	454	件	257.95
	2 産業情報の発信回数	メルマガでの配信数	—	回	→	48	回	—
	3 生産性向上支援件数	先端設備等導入計画の認定件数(変更は除く)	4	件	→	4	件	100.00
	4 区内企業と求職者のマッチング事業のイベント開催数	委託事業実績報告書	43	回	→	48	回	111.63
短期アウトカム指標	1 セーフティネットの申請件数	公社からの実績報告より	472	件	→	84	件	17.80
	2 融資あっせん件数	融資あっせんの各月別集計データ	1580	件	→	1952	件	123.54
	3 区による産業情報発信の受信者数	メルマガ登録者数	3976	件	→	4226	件	106.29
	4 区内企業と求職者のマッチング就職決定者数	委託事業実績報告書	49	人	→	57	人	116.33
中長期アウトカム指標	1 区内の黒字決算事業者の割合	産業基礎調査「直近決算の経常損益について、該当するもの」（黒字）の回答割合	51	%	→	53.2	%	105.14
	2 区内倒産事業者数（―）	東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（(株)東京商工リサーチ調べ）より	50	件	→	59	件	118.00
	3 区内生産額	RESASから。第1次産業から第3次産業の額を合計する。	44,946	億円	→	—	億円	—
	4 前年比売上増の事業者の割合	産業基礎調査。「前年度と比較して、直近決算の売上高はどのように変化していますか」（大幅増加・やや増加）の回答割合	18.7	%	→	20.1	%	107.49
	5 従業員を確保できている事業者の割合	産業基礎調査。「貴社の従業員確保の状況はいかがですか」（十分確保できている・どちらかといえば確保できている・採用活動を行っていない）の回答割合	35	%	→	75.3	%	214.53
参考指標	1 区内事業者数	令和3年経済センサス-活動調査（総務省統計局）による。	27,909	事業所	→	—	事業所	—

基本的方針1
目指す姿3

区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図る
区民生活を支える産業が引き継がれていく世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 事業承継を課題とする事業者からの相談受付件数	令和6年度新事業の事業承継プラットフォーム相談受付件数	—	回	→	6	回	—
	2 区内企業と求職者のマッチング事業のイベント開催数	委託事業実績報告書	43	回	→	48	回	111.63
	3 公共的役割を担う団体の活動の支援数	各種商店街補助事業を活用している商店街数	105	商店街	→	102	商店街	97.14
短期アウトカム指標	1 事業承継上の課題は特にないと回答した企業の割合	産業基礎調査。事業承継上の課題(特にない)の回答割合	24	%	→	23.2	%	96.27
	2 区内企業と求職者のマッチング就職決定者数	委託事業実績報告書	49	人	→	57	人	116.33
	3 産業団体加入者数	商連の定時総会資料から商連(各商店街)の加入個店数(会費納入者)	6684	人	→	6,668	人	99.76
中長期アウトカム指標	1 直近1年で事業承継が実現した事業者数	令和6年度新事業の事業承継プラットフォームのマッチング数	—		→	0		—
	2 従業員を確保できている事業者の割合	産業基礎調査。「貴社の採用活動における従業員確保の状況はいかがですか」(採用活動を行っており、十分確保できている・採用活動を行っており、どちらかといえば確保できている・採用活動を行っていない)の回答割合	35	%	→	75.3	%	214.53

基本方針1
目指す姿4

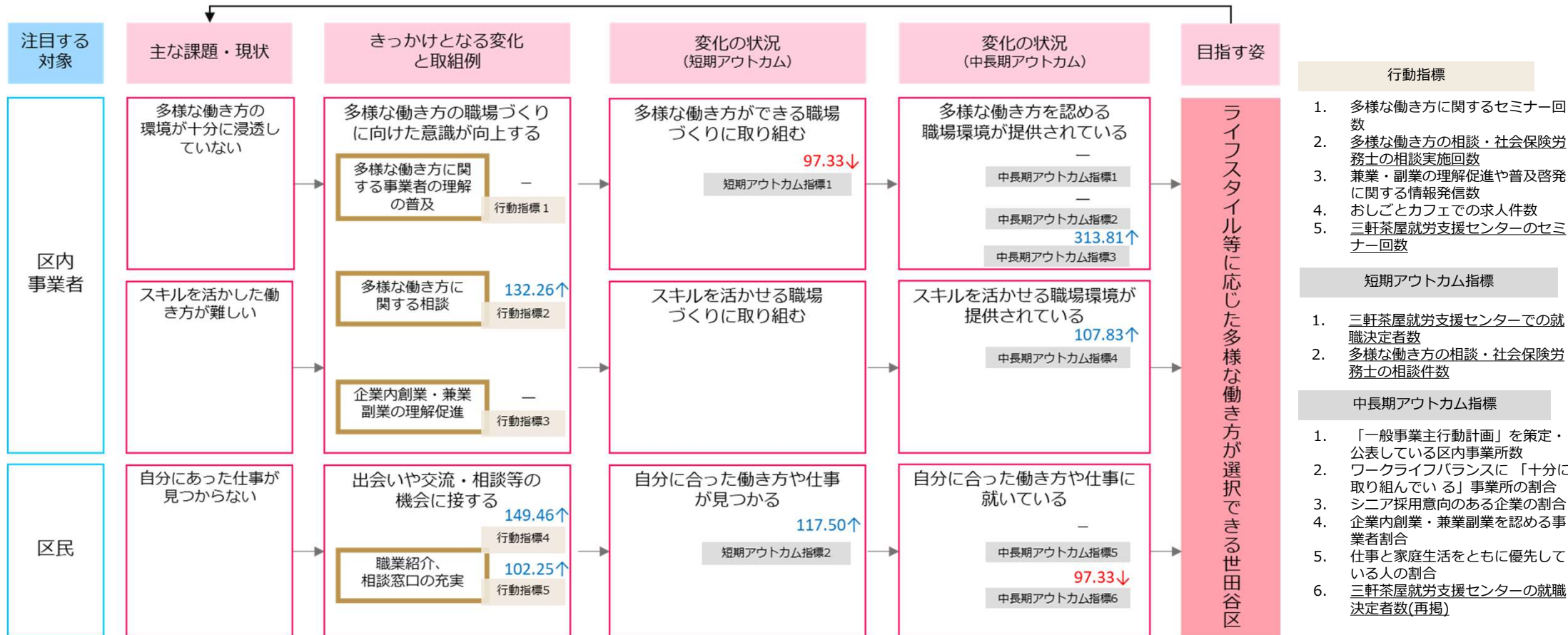
区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図る
意欲や思いのある人・事業者が積極的にチャレンジできる世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 地域連携型ハンズオン支援事業による支援事業者数	ハンズオン支援事業の実績より	73	事業者	→	42	事業者	57.53
	2 創業相談の実施回数	産業振興公社が行うワンストップ相談窓口及び創業セミナーの実施回数	452	回	→	66	回	14.60
	3 SETAGAYAPORTの会員登録数（累計）	SETAGAYA PORTの会員数	4500	人	→	6701	人	148.91
短期アウトカム指標	1 地域連携型ハンズオン支援により新規プロジェクトの事業を達成した事業者数	ハンズオン支援事業の実施状況	73	事業者	→	42	事業者	57.53
	2 起業・創業に関心を持つ区民の割合	世田谷区のまちなか観光及び社会経済に関する調査	18	%	→	—	%	—
	3 SETAGAYA PORTのプロジェクト・イベント参加者数	SETAGAYA PORTにおけるピッチイベントの来場者数(令和5年度はNEW WAVEの事前申込者数)	31	人	→	92	人	296.77
中長期アウトカム指標	1 地域連携型ハンズオン支援により売上好転事業者数	ハンズオン支援した事業者へのアンケート	71	事業者	→	42	事業者	59.15
	2 創業相談等利用者の創業者数	創業支援等事業を受講して創業した人数。	292	人	→	—	人	—
	3 SETAGAYA PORTを通して実現した連携事業数	SETAGAYA PORTの連携事業数	10	事業	→	15	事業	150.00

基本の方針2
目指す姿5

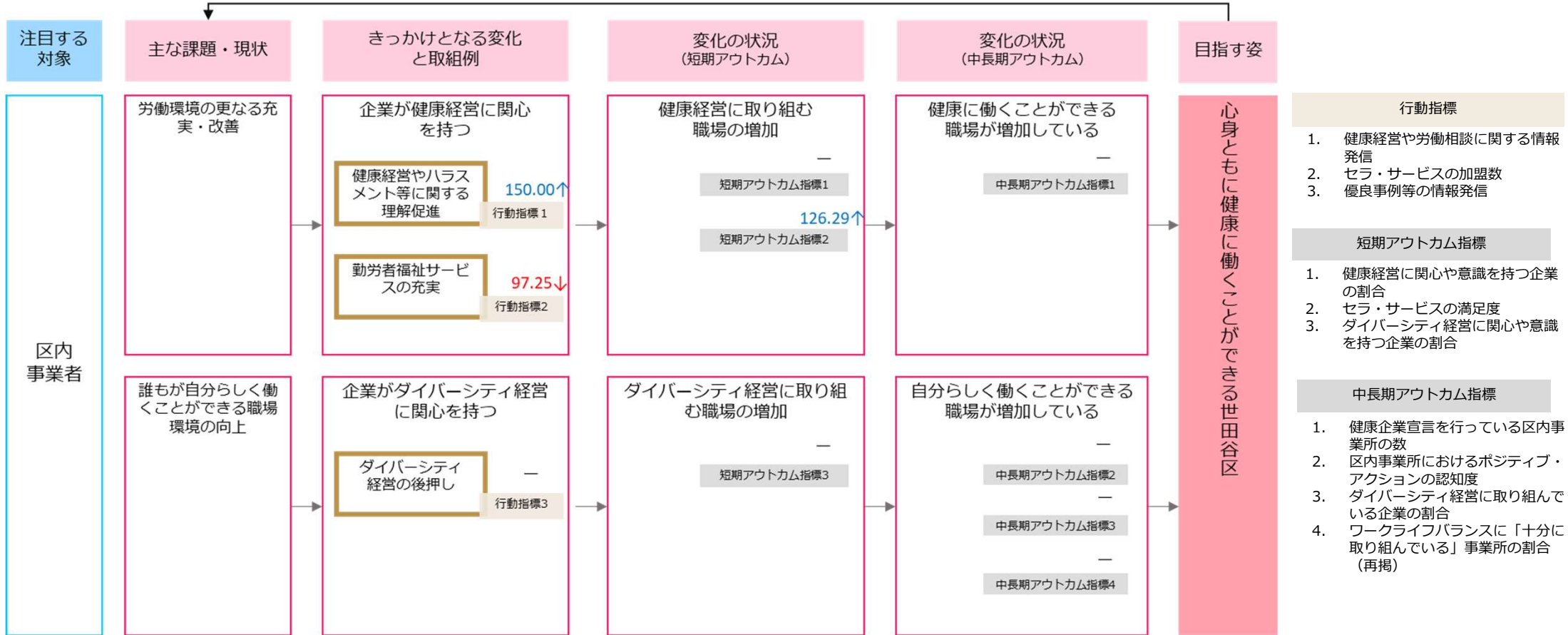
起業の促進及び多様な働き方の実現を図る
ライフスタイル等に応じた多様な働き方が選択できる世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 多様な働き方に関するセミナー回数	その都度	0		→	7		—
	2 多様な働き方の相談・社会保険労務士の相談実施回数	公社の社会保険労働相談実施回数・相談件数とさまざまな働き方カウンセリング	155	回	→	205	回	132.26
	3 兼業・副業の理解促進や普及啓発に関する情報発信数	メルマガ	—	回	→	0	回	—
	4 おしごとカフェでの求人情件数	公社	2691	件	→	4022	件	149.46
	5 三軒茶屋就労支援センターのセミナー回数	公社	178	回	→	182	回	102.25
短期アウトカム指標	1 三軒茶屋就労支援センターの就職決定者数	公社	787	人	→	766	人	97.33
	2 多様な働き方の相談・社会保険労務士の相談件数	公社の社会保険労働相談実施回数・相談件数とさまざまな働き方カウンセリング	400	件	→	470	件	117.50
中長期アウトカム指標	1 「一般事業主行動計画」を策定・公表している区内事業所数	厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」に掲載されている情報	98	社	→	—	社	—
	2 ワークライフバランスに「十分に組み込んでいる」事業所の割合	区内企業の男女共同参画に関する意識・実態調査（5年に1度実施）	14.8	%	→	—	%	—
	3 シニア採用意向のある企業の割合	産業基礎調査。「貴社ではシニア人材の採用意向はありますか？」（現在、雇用している・現在、雇用していないが、今後採用したい）の回答割合	18	%	→	56.8	%	313.81
	4 企業内創業・兼業副業を認める事業者割合	産業基礎調査。「従業員の副業・兼業について、どうお考えですか」（積極的に推奨している・推奨はしていないが、容認している）の回答割合	68	%	→	73	%	107.83
	5 仕事と家庭生活をともに優先している人の割合	区民意識調査	27	%	→	—	%	—
	6 三軒茶屋就労支援センターの就職決定者数	公社	787	人	→	766	人	97.33

基本の方針2
目指す姿6

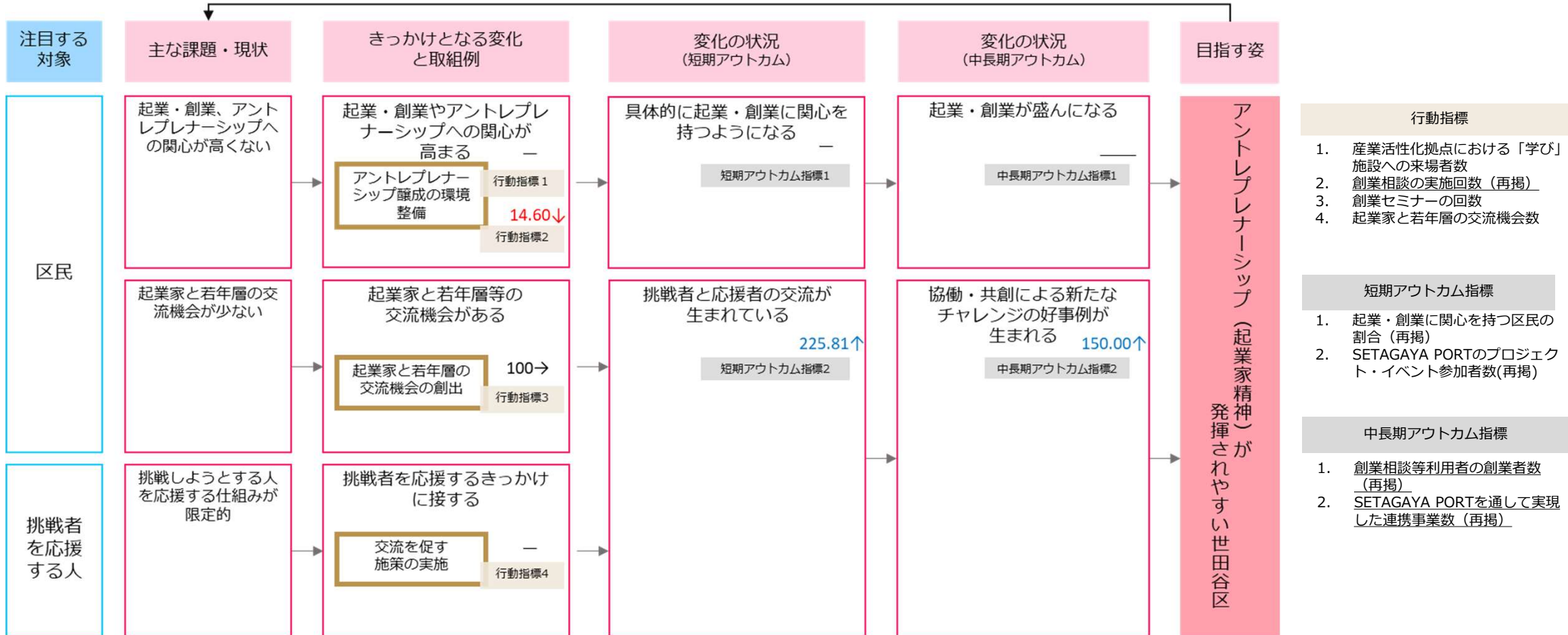
起業の促進及び多様な働き方の実現を図る
心身ともに健康に働くことができる世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 健康経営や労働相談に関する情報発信	メルマガでの情報発信回数	2	回	→	3	回	150.00
	2 セラ・サービスの加盟数	産業振興公社 事務事業概要	7856	人	→	7640	人	97.25
	3 優良事例等の情報発信	メルマガでの配信数	ー	回	→	0	回	ー
短期アウトカム指標	1 健康経営に関心や意識を持つ企業の割合	区内中小事業者の定期健康診断受診率(健康世田谷プラン 評価指標一覧)(令和8年度に中間評価)	40	%	→	ー	%	ー
	2 セラ・サービスの満足度	セラサービスの利用率	35	%	→	44.2	%	126.29
	3 ダイバーシティ経営に関心や意識を持つ企業の割合	産業基礎調査。「貴社におけるダイバーシティ経営※の取組み状況として、もっとも近いものはどれですか」(ダイバーシティ経営という言葉や概念を用いて取り組んでいる・ダイバーシティ経営という言葉や概念は用いていないが、取り組んでいる・現在、具体的な取組みはないが、関心がある)の回答割合	ー	%	→	43	%	ー
中長期アウトカム指標	1 健康企業宣言を行っている区内事業所の数	健康せたがやプラン(健康企画課)(令和8年度に中間評価)	56	社	→	ー	社	ー
	2 区内事業所におけるポジティブ・アクションの認知度	区内企業の男女共同参画に関する意識・実態調査(5年に1度実施)	40.7	%	→	ー	%	ー
	3 ダイバーシティ経営に取り組んでいる企業の割合	産業基礎調査。「貴社におけるダイバーシティ経営の取組み状況として、もっとも近いものはどれですか」(ダイバーシティ経営という言葉や概念を用いて取り組んでいる・ダイバーシティ経営という言葉や概念は用いていないが、取り組んでいる)の回答割合。	ー	%	→	11.9	%	ー
	4 ワークライフバランスに「十分に取り組んでいる」事業所の割合	区内企業の男女共同参画に関する意識・実態調査(5年に1度実施)	14.8	%	→	ー	%	ー

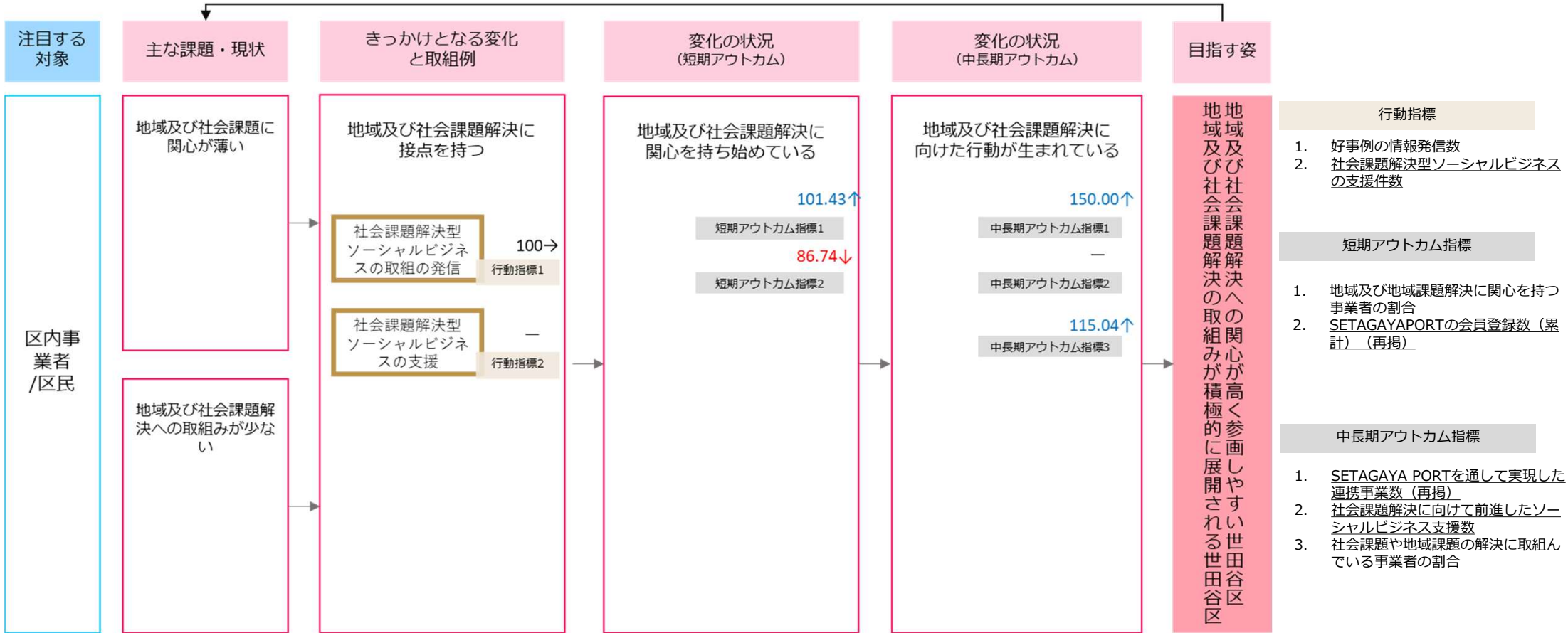
基本の方針2
目指す姿7

起業の促進及び多様な働き方の実現を図る
アントレプレナーシップ(起業家精神)が発揮されやすい世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値	令和6年度実数	指数
行動指標	1 産業活性化拠点における「学び」施設への来場者数	旧池尻中跡地施設への来場者数	— 人	→ — 人	—
	2 創業相談の実施回数	産業振興公社が行うワンストップ相談窓口及び創業セミナーの実施回数	452 回	→ 66 回	14.60
	3 創業セミナーの回数	産業振興公社実施の創業セミナー。春と秋の2回開催で、各6回ずつのプログラム。	12 回	→ 12 回	100.00
	4 起業家と若年層の交流機会数	池尻の取組みで何か数字を取る。	—	→ —	—
短期アウトカム指標	1 起業・創業に関心を持つ区民の割合	現況値は、世田谷区のまちなか観光及び社会経済に関する調査。	18 %	→ — %	—
	2 SETAGAYA PORTのプロジェクト・イベント参加者数	SETAGAYA PORTにおけるピッチイベントの来場者数(令和5年度はNEW WAVEの事前申込者数)	31 人	→ 70 人	225.81
中長期アウトカム指標	1 創業相談等利用者の創業者数(特定創業者数)	創業支援等事業を受講して創業した人数。	292 人	→ — 人	—
	2 SETAGAYA PORTを通して実現した連携事業数	SETAGAYA PORTの連携事業数	10 事業	→ 15 事業	150.00

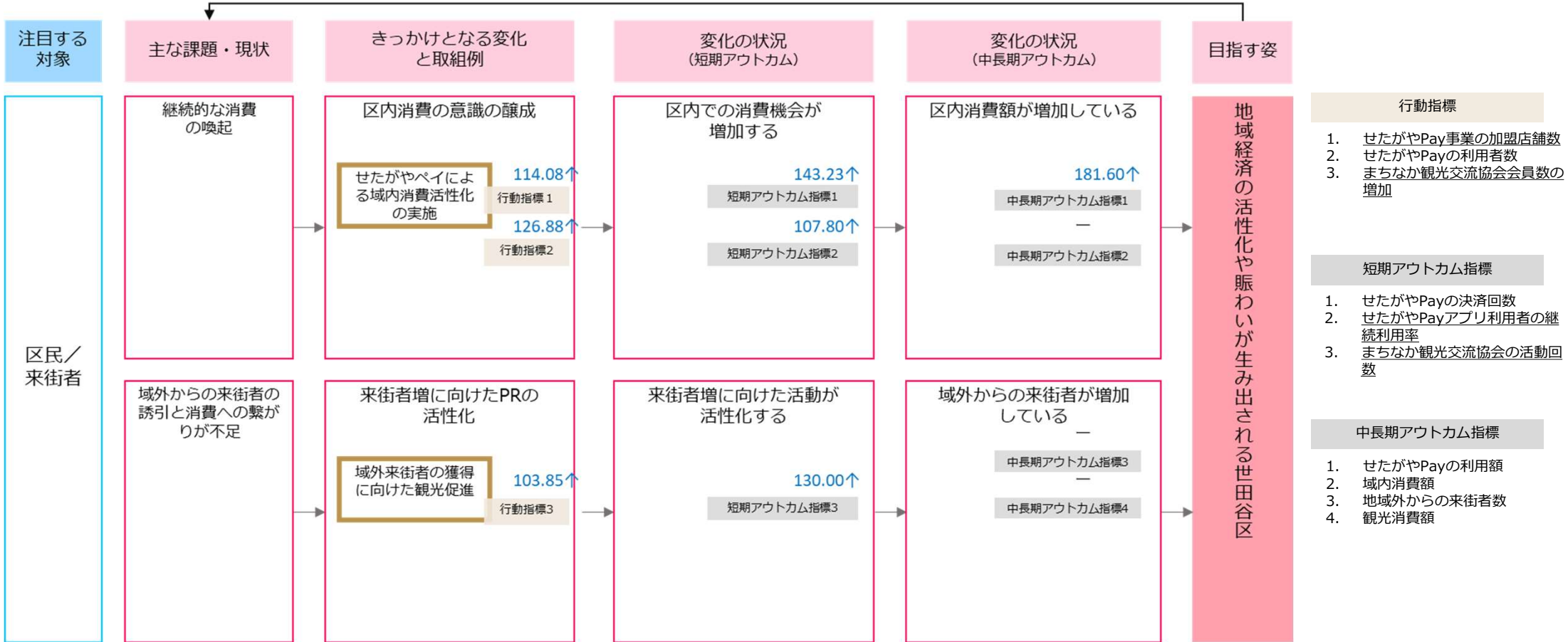
基本的方針 3 地域及び社会の課題の解決に向けてソーシャルビジネスの推進を図る
 目指す姿 8 地域及び社会課題解決への関心が高く参画しやすい世田谷区
 目指す姿 9 地域及び社会課題解決の取組みが積極的に展開される世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 好事例の情報発信数	エコノミックス、メールマガジンでの発信	2	回	→	2	回	100.00
	2 社会課題解決型ソーシャルビジネスの支援件数	ソーシャルビジネス補助金の補助件数	—		→	2		—
短期アウトカム指標	1 地域及び地域課題解決に関心を持つ事業者の割合	産業基礎調査。「貴社は社会課題や地域課題の解決に関心がありますか」（既に取り組んでいる・今後取り組む予定・現時点で実施しているわけではないが、関心はある）の回答割合	63	%	→	63.8	%	101.43
	2 SETAGAYAPORTの会員登録数（新規）	SETAGAYA PORTに新たに登録した会員数	2255	人	→	1956	人	86.74
中長期アウトカム指標	1 SETAGAYA PORTを通して実現した連携事業数	SETAGAYA PORTの連携事業数	10	事業	→	15	事業	150.00
	2 社会課題解決に向けて前進したソーシャルビジネス支援数	ソーシャルビジネス補助金の補助件数	—	件	→	2	件	—
	3 社会課題や地域課題の解決に取り組んでいる事業者の割合	産業基礎調査。「社会課題や地域課題の解決に関心がありますか」（既に取り組んでいる）の回答割合	13	%	→	15.3	%	115.04

基本方針4
目指す姿10

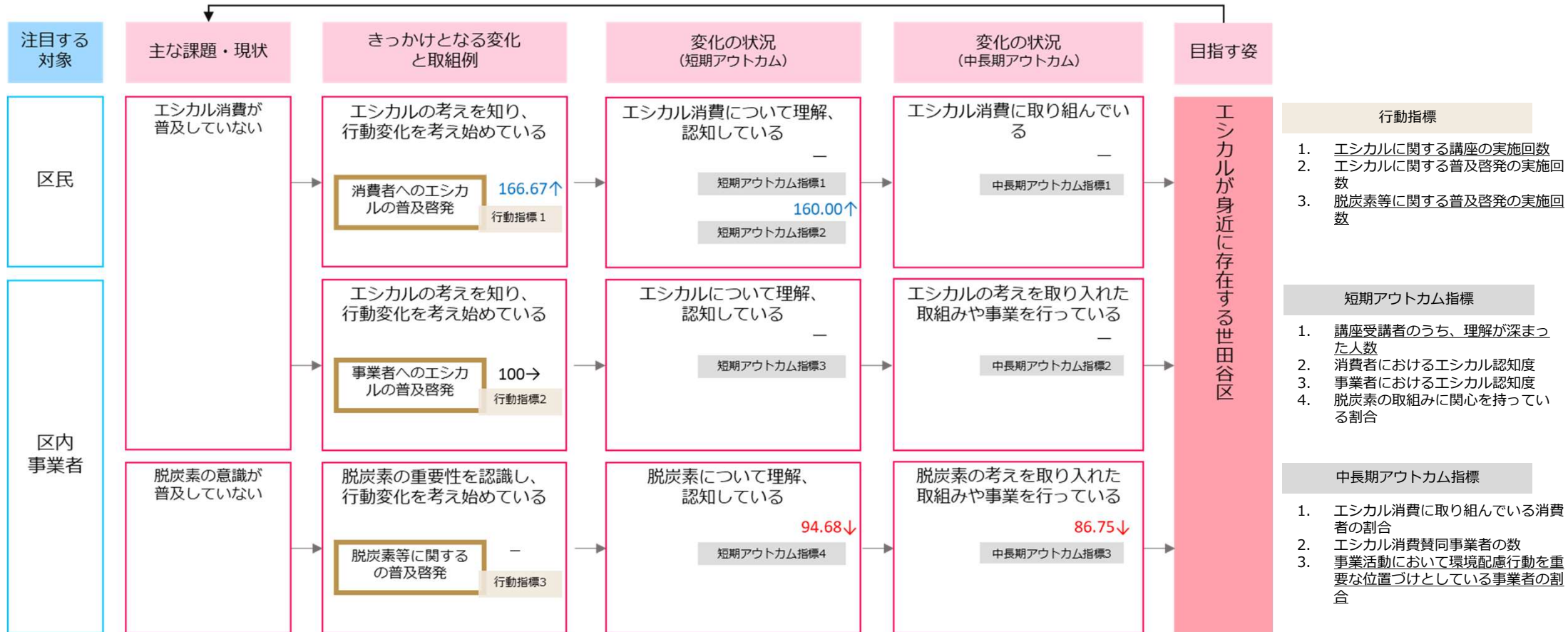
地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進を図る
地域経済の活性化や賑わいが生み出される世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 セタガヤPay事業の加盟店舗数	システム事業者から報告される各月別集計データ（加盟店舗数）	5,093	店	→	5,810	店	114.08
	2 セタガヤPayの利用者数	システム事業者から報告される各月別集計データ（累計の支払経験者数）	170,310	件	→	216,083	件	126.88
	3 まちなか観光交流協会会員数の増加	産業振興公社に確認	104	事業者	→	108	事業者	103.85
短期アウトカム指標	1 セタガヤPayの決済回数	システム事業者から報告される各月別集計データ（年度内決済回数）	3,051	千件	→	4,370	千件	143.23
	2 セタガヤPayアプリ利用者の継続利用率	システム事業者から報告される各月別集計データ（継続率）	72	%	→	77.4	%	107.80
	3 まちなか観光交流協会の活動回数		10	回	→	13	回	130.00
中長期アウトカム指標	1 セタガヤPayの利用額	システム事業者から報告される各月別集計データ（累計支払額）	20,359,824	千円	→	36,973,259	千円	181.60
	2 域内消費額	RESASの民間消費額から。	20,968	億円	→	—	億円	—
	3 地域外からの来街者数	人流データによる観光客と想定される人数	—	人	→	—	人	—
	4 観光消費額	観光インターネット調査による区外観光客の平均消費単価に来街者数を掛けたもの	—	円	→	9,160,510	円	—

基本方針4
目指す姿11

地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進を図る
エシカルが身近に存在する世田谷区



指標	指標名	データの収集方法	基準値			令和6年度実数		指数
行動指標	1 エシカルに関する講座の実施回数	エシカル消費に関する消費生活講座、出前講座の実施回数	12	回	→	20	回	166.67
	2 エシカルに関する普及啓発の実施回数	SETAGAYA PORTにおけるエシカルイベント実施回数。 現況値は「エシカルギフトマーケット」の実施回数	1	回	→	1	回	100.00
	3 脱炭素等に関する普及啓発の実施回数	メルマガでの配信数	—	回	→	1	回	—
短期アウトカム指標	1 講座受講者のうち、理解が深まった人数	エシカル消費に関する消費生活講座、出前講座受講者にアンケート等を実施	303	人	→	303	人	100.00
	2 消費者におけるエシカル認知度	消費生活講座、イベント等においてアンケートを実施	25	%	→	40	%	160.00
	3 事業者におけるエシカル認知度	産業基礎調査。「貴社におけるエシカル消費の取組みについて、もっとも近いものはどれですか」（エシカル消費を意識して事業に取り組んでいる・意識はしていないが、事業活動の中で取り組んでいる・現時点で、具体的な取組みはないが、関心がある）の回答割合	—		→	51.1		—
	4 脱炭素の取組みに関心を持っている割合	産業基礎調査。「脱炭素への取組み」（高い関心を持っている・関心を持っている）の回答割合	45	%	→	42.7	%	94.68
中長期アウトカム指標	1 エシカル消費に取り組んでいる消費者の割合	消費生活講座、イベント等においてアンケートを実施	—	%	→	36	%	—
	2 エシカル消費賛同事業者の数	賛同事業者登録数	—	者	→	31	者	—
	3 事業活動において環境配慮行動を重要な位置づけとしている事業者の割合	産業基礎調査における事業活動における位置づけについて、重要度は「高い」「やや高い」と回答した割合	25	%	→	21.6	%	86.75